【新製品資料】

2008年6月9日

テレビアニメ「ゲゲゲの鬼太郎」に登場するアイテムを商品化

「ゲゲゲの鬼太郎 DX 携帯妖怪 BAK600（バケロー）」
6月14日発売

株式会社ウィズ　代表取締役社長　横井　昭裕

株式会社ウィズが、株式会社バンダイと共同企画・開発した「DX 携帯妖怪 BAK600（バケロー）」（3,990円・税込）が2008年6月14日（土）に発売されますのでお知らせいたします。本製品は当社が生産をし、株式会社バンダイが販売いたします。

「DX 携帯妖怪 BAK600 バケロー」は、4月27日放送分より番組内に登場しているケータイ型妖怪で、隠れた妖怪の探知をしたり、鬼太郎たちに電話することができるキャラクターを商品化した玩具です（次頁に詳細を掲載）。

写真：DX 携帯妖怪 BAK600（バケロー）

Ⓒ水木プロ・フジテレビ・東映アニメーション

■「DX 携帯妖怪 BAK600（バケロー）」製品概要

【商　品　名】DX 携帯妖怪 BAK600（バケロー）
【価　　　格】3,990 円・税込
【発　売　元】株式会社バンダイ
【発　売　日】2008 年 6 月 14 日（土）
【セット内容】「DX 携帯妖怪 BAK600（バケロー）」本体、取扱説明書
【電　　　池】単 4×2 本（別売）

＜バケロー＞とは？

テンキーダイヤルをまわして、鬼太郎たちと電話できる不思議な妖怪。
元は妖怪「百目」の杖。過去の鬼太郎との戦いで大爆発し、バラバラになる。
魂だけになり色々なものに憑（つ）いたのち、携帯に宿る。
ある少年に出会い、携帯の型番の「BAK600」から「バケロー」と名付けられる。

＜遊び方＞

テンキーダイヤルをまわすと全 7 種の妖怪と電話ができます。妖怪探知遊びも可能。

○ 妖怪電話：テンキーダイヤルをまわして妖怪に電話！
「2」「4」「6」とテンキーダイヤルをまわすと、番組同様、鬼太郎に電話をしているような感覚で楽しめます。
その他、全 7 種の妖怪ともダイヤル操作で通話遊びができます。
さらに妖怪から電話がかかってくることも。音声内蔵 40 種以上！

○ 妖怪探知：探知モードでバケローが全 26 種の妖怪を探知。
テンキーダイヤルをまわすとバケローが振動、目が光ってお知らせします。
探知ボタンを押すと、どんな妖怪がいたかバケローが音声で説明してくれます。

＜一般のお客様からの商品に関するお問い合わせ先＞
TEL：04－7146－0371　　バンダイお客様相談センター